

音脈

10-12

Interview

岩田達宗 × 小森輝彦

平野真由

川瀬賢太郎



舞台芸術創造事業

歌劇『シューベルト 水車屋の美しい娘』

原語（ドイツ語）上演 日本語字幕付

岩田達宗の発案による、既存の歌曲集に新たな息吹を吹き込むこの企画。

今年はその第2弾として、シューベルトの歌曲集「水車屋の美しい娘」をモノ・オペラに仕立て、新しい舞台作品として上演する。

演出の岩田達宗、バリトンの小森輝彦に、存分に語ってもらった。

取材・文／広瀬大介（音楽学・音楽評論）

—— 2020年、「舞台芸術創造事業」として、歌劇『ヴォルフ イタリア歌曲集』を上演されました。そのときの様子や、お客様の反応など、教えてください。

岩田達宗 この企画、実はずっとやりたかったんです。最近ではオペラ演出を手がけることが多いですが、自分の本業は芝居の演出だと思っています。でも、芝居の世界では、人間の生の声で演じることが少なくなっていました。人間の声で言葉をどうやって美しく語るのか、急速に失われてしまったからです。いま、それをやっているのは結局、オペラじゃないかと。

美しい声で、役柄による声色の違いで、幅広い人間の声の可能性を駆使する芝居をつくりたいけど、オペラの世界にも制約はある。つくり上げるまでの時間がどうしても短い。ならば、ピアノだけでオペラをやればいいんじゃないか、と。自分ももっとも好きな、ヴォルフやシューベルト、ブラームスといったドイツ歌曲の世界でそれをやろうと。

2020年のヴォルフでは、多くのフィードバックを頂きました。歌曲だから音楽だけに集中したいというお客様も多かったので、今回はその反省を踏まえて取り組もうと思っています。

小森輝彦 過去に、ヴォルフの歌曲をオペラに仕立てて演じる試みに触れたことはあったので、岩田さんから最初にお話を頂いたときも、とくに違和感はなかったです。

確かにオペラの世界では、与えられた短い練習時間で予定調和を演じざるを得ない。

少ない人数だと、あらゆることを試せます。ピアニストの井出徳彦さんも素晴らしいですよ。テンポに迷っていた箇所で、「前奏が始まる前、小森さんの帽子の取り方を見て、曲のテンポが分かりました」と。これは、井出さんの凄さをひとことで表していると思います。

—— 前方に歌手、後方にダンサー、という前回の舞台の在り方は、どのように生み出されたのですか？

岩田 ダンスを使ったのは、山本裕という、とても不思議な感性と才能を持ったひとがいたからです。このひとに惹かれたからこそ、今回の舞台になった。その振付には、ダンスという枠にはまらない何かがあるんです。

今回、「水車屋」を演出するにあたっては、主人公の少年を中性的な役柄にしたいと思ったので、船木こころさんに踊ってもらうことにしました。山本さんの振付で、ぼくらがオペラの、あるいは演劇の現場では表現できないものを表現してくれるはず。どの曲を、どうかたちでやりたいって

弱いもの、小さいものにこそ
価値があるわけです。



小森輝彦

バリトン

うことは二の次です。小森輝彦の歌と台詞、山本裕の不思議な肉体の世界、言葉と肉体の世界を、理想的な舞台で実現したかった。

小森 岩田さんが振付師に指示を出すことは、稽古場ではほとんどないですよ。また、山本さんは結構シャイで、肉体表現は派手でも、気のおけない雰囲気をもった方です。作品と一緒に創り出す感覚を得られるのは、ぼくにとっても新鮮な感覚でした。——今回とりあげるシューベルト『水車屋の美しい娘』は、どのように作り込んでいくのでしょうか。

岩田達宗

演出・構成

岩田 「水車屋」の舞台は、現代の状況と強くつながっていると思います。ミュラーがこれを書いた19世紀初頭は、市民革命が起きて社会が激変した時代です。多くの古いものが失われ、新しい時代についていけなくなった人たちが消えていく。

本作では水車を回す川が主役なわけですが、その川が水車を回す動力というだけでなく、時代の「流れ」も表現していると思います。主人公の少年は、時代から引きこもり、取り残されていくことができなくなった。我々が生きている2024年の社会は、まさにそういう激変の社会です。人間の職業の4割以上があと10年でなくなると言われています。その社会の変化についていけなくなる人間はもういないよ、と言われているような違和感を感じています。時代に取り残されてみずから引きこもっていく少年を、この現代に取り上げることに、大きな意味があると思っています。

小森 このプロダクションでは、企画が立ち上がる前にみんなで語り合う機会があります。これはすごいことで、オペラではなかなかできない。生きた人間が、楽譜に定められた予定調和とは異なる、自分の呼吸やモチベーションで、自発的に動く方法を探るには適切な方法だと思います。

ぼくは、世の中にあるものにはすべて意

義がある、と固く信じているので、世の中に取り残されようが、力が弱かろうが、それには意味があるわけです。資本主義社会では、定量化できないものには価値がないって考える文化になっている。失敗を続ける勇気がない。

岩田 シューベルトとミュラーの世界は、敗者の美学だからね。敗者の矜持。

小森 そこがヴォルフともつながりますね。弱いもの、小さいものにこそ価値があるわけです。

岩田 水車屋の「娘」ですが、今回、船木さんには少年を演じてもらって、舞台上には娘は登場させないつもりです。最初この作品に触れたときは、なんだこの娘は、と思ったわけですよ(笑)。意地悪だし、思わせぶりだし、浮気者っぽい。ただ、これは、女性が古い時代から新しい時代に向けて解放されていく過程の話なのかな、と。少年の繊細さを、取って女性に演じ、踊ってもらいたいな、と。それがミュラーやシューベルトの世界の豊かさのように思われます。

小森 この曲は10年前にドイツでも歌いましたが、ぼく自身も一緒に物語を眺めている雰囲気になるんです。お客さんと同じ視線でなにが起こるかを見ている、という感じ。自分たちがコントロールできない「川」に対するイメージも含め、何が起こるのか

と一緒に見つめましょう、という感じ。今回は、即興的な要素が強くなる気がします。

岩田 本番でどうなるかわからない部分を残したいと思っています。リートはリート、オペラはオペラ、と思っているひとたちに、そしてまったく新しい何かを期待しているひとたちにも、ぜひお越し頂きたいです。いつものリート、いつものオペラとは異なる何かをお見せしたいと思っています。

小森 由緒ある伝統が息づいている東京文化会館の小ホールという場所が、まったく違う空間に変容するその瞬間をぜひ体験していただきたいです。最高の音楽劇になるんじゃないかな。どうか楽しみになさってください。

Information

11月9日(土) 15:00 小ホール

演出・構成 岩田達宗

振付 山本裕

出演 バリトン：小森輝彦

ピアノ：井出徳彦

ダンス：船木こころ

料金 S席6,600円 A席4,400円 B席2,200円
25歳以下割引：S席3,300円 A席2,200円
65歳以上割引(50枚限定)：S席5,940円
障害者割引(介添え1名まで同一料金)：
S席5,500円

※団体割引(S席/10名以上)あり。詳細は東京文化会館チケットサービスまでお問合せください。

新しい何かを期待しているひとたちにも、ぜひお越し頂きたいです。



[フェスティヴァル・ランタンポレル] 舞台芸術創造事業
IRCAMシネマ「狂った一頁」
 ～ボンビドゥー・センターと
 歴史的無声映画のコラボレーション

平野真由 (作曲)

衣笠貞之助監督によって1926年に制作された映画『狂った一頁』は、サイレント時代のもっとも意欲的な日本映画として、映画史に刻まれている。2021年、IRCAM (フランス国立音響音楽研究所) は『狂った一頁』のフィルム・スコアを同研究所で研鑽を重ねた作曲家、平野真由に委嘱し、作品に新たな命を吹き込んだ。東京文化会館では『フェスティヴァル・ランタンポレル』の一環として、11月29日に『狂った一頁』を平野の音楽とともに上映する。上映に先立ち、今回のプロジェクトについて平野に話を聞いた。

取材・文／八木宏之 (音楽評論家)

——『狂った一頁』の音楽を作曲することになった経緯を教えてください。

私は2014年から2年間、IRCAMの教育課程 (Cursus、キュルシユス) で電子音楽を学びました。ここでは世界中から集まった若手作曲家が、IRCAMの研究者の作り上げた最先端のソフトウェアの扱い方を朝から晩までみっちり学び、それらを用いた作品制作に取り組みます。『狂った一頁』は、キュルシユスを修了後初めてIRCAMから委嘱されたプロジェクトでした。2年目の修了作品《Singularité》は、ビデオ・プロジェクションを用いた作品だったので、私が音と光に関心があることをIRCAMも知っていて、今回の委嘱に繋がったのだと思います。

——『狂った一頁』の音楽はコンピュータで制作され、スピーカーが楽器の役割を果たしています。これはまさに平野さんがIRCAMで学ばれたスタイルの作品ですね。

『狂った一頁』では、画面と客席が庭屋一如的に境界のない空間を構想し、ステージやピットに演奏家のいない音楽を書きました。《Singularité》でもステージに無駄なものは一切置かず、作品と向き合う人が、音と光に集中できることを大切にしました。こうした考えの背景には、自分は作曲家であると同時に「空間の彫刻家」でもあるという意識があります。

100年前の日本でこれほど先進的な映画が作られていたことを世界中の人にもっと知ってもらいたいというのも、この作品に電子音楽を選択した理由のひとつです。スピーカーのみを必要とする電子音楽であることによって、再演しやすくなるを考えました。

——『狂った一頁』の音楽には雨や祭りの音が登場しますが、これらは実際の雨や祭りを録音し、サンプリングしたものなのでしょうか？

『狂った一頁』では、できる限りサンプルは使わずに作曲することを目指しました。雨の音もドアの音も、ゼロから作り上げたも



のです。雷と祭りだけは例外的に実世界の音を用いていますが、それらも私の手でかなりデフォルメされています。むしろ連想させたり仄めかすことで、余韻の中に幻影を投射したかったのです。

能の謡を録音し、IRCAMのソフトウェアを用いてトランスフォーメーションすることも試みました。歌ってくださったシテの粟谷明生さんは男性ですが、至るところで怪奇な女性の声となって現れます。

——『狂った一頁』は精神病院を舞台にした作品ですが、平野さんはこの映画をどのように読み解かれていますか？

この映画の第一のテーマはもちろん人間の精神です。それを表現するうえで、水が大きな役割を担っています。脚本を担当した川端康成は、水を用いた表現を好んだ作家でした。鑑賞する際には水に注目すると、川端や監督の衣笠貞之助が描こうとしたものにより深く入り込むことができると思います。

この映画は男女の物語でもあります。入院している妻と、病院の管理人として働きながら、妻をそこから出そうと模索する夫の愛も重要な要素です。興味深い点は、入院患者は個々の世界の中に没頭し、必ずしもそこにいることを悲観しているわけではないことです。人間が異常であると思っていることが実は正常である。またその反対もあり得るということは、この映画のもうひとつのテーマかもしれません。治療を受けているのは妻ですが、本当に心を病んでいるのは夫とも言えるのです。作品の随所で使われているのは、婚礼で歌われる能作品「高砂」の謡ですが、それは時に映像と対位的に使用されていたり、また最後の能面のシーンでは夫婦円満への祈願がイメージされていたりと変化 (へんげ) します。

——11月29日の上映に接する人へ、メッセージをお願いします。

この映画はカットインの展開が速く、とても情報量の多い作品です。私はそうした映像に単に追従する音楽を書くのではなく、あえてタイミングをずらしたりしながら、映像からPulsion (欲動) を彫り起こし、音として空間に浮かび上がらせることを目指しました。現代の映画とは違って言葉はありませんが、映像と音楽が結びついて作られていく、非日常の空気に全身を委ねて楽しんでいただけたら嬉しいです。

成立の経緯とその魅力

文／福田淳子（昭和女子大学大学院 生活機構研究科 教授）

衣笠貞之助の独立プロ、新感覚派映画聯盟により制作された日本初のアヴァンギャルド映画『狂った一頁』（1926年、無声・無字幕）は、フランス印象主義やドイツ表現主義映画に挑戦した実験作である。その年の全関西映画協会（大阪朝日新聞社主催）で最優秀賞を受賞、キネマ旬報ベストテン4位になる。しかし、世界を驚愕させ、より評価が高まるのはむしろ1971年の再上映以降である。撮影は杉山公平、助手に円谷英二がいた。

新派の女形として人気を博していた小井上春之輔は、1917年21歳の時に日活向島撮影所の専属俳優となり、芸名を衣笠貞之助と改める。5年間で約130本もの映画に出演した衣笠は、女形に見切りをつけ日活向島を脱退、国際活映を経て連鎖劇興行をしていたところを牧野省三に招かれ、26歳でマキノ映画の監督となる。4年間で30本近い映画を撮るなど、いわゆる商業映画が量産される中で、独自の映画を撮りたいとの思いを募らせた衣笠は、自費でカメラやレンズを購入し、1926年30歳の時にマキノを去る。

『日輪』（1926年公開）を契機に親交を持った作家の横光利一を通じて、衣笠は川端康成、岸田国士、片岡鉄兵ら、雑誌「文芸時代」同人の新進気鋭の若手作家たちに映画の新企画をもちかける。映画・文学・演劇の境界を超え、モダニズムの新風を巻き起こそうという気概に満ちた同志だった。同年「文芸時代」1、2月号に「伊豆の踊子」を発表した川端は伊豆湯ヶ島に長逗留していたが「文芸時代」合評会のために上京、映画のことで会いたいという横光からの電報を受け取る。当代随一の名優として名を馳せていた井上正夫は、衣笠の計画に賛同し無償で出演を承諾した。

横光は病身の妻の看病で余裕がなく、まず岸田がシナリオを書くが映画の意図に合わず却下される。衣笠は当初、老人とサーカス一座の話を構想したが、松沢病院の精神病棟を見学して人間の狂気の姿でドラマを描くことに変更し、川端がシナリオを書くことになる。川端は熱を押して書いた未完のシナリオをひとまず衣笠に託し、5月6日から京都の下加茂で撮影が開始された。5月14日に遅れて合流した川端は、約10日間撮影に立ち会い、衣笠・犬塚稔・澤田晩紅らと共同でシナリオを完成させる。その経緯は「『狂った一頁』撮影日記」（『週刊朝日』1926年5月30日号）に記された。

6月17日に朝日新聞本社で試写会が行われ、「映画時代」創刊号（1926年7月）に川端の名前で「狂った一頁」（目次は「狂へる一頁」）を掲載、末尾に（このシナリオは、衣笠、犬塚澤

田等の諸氏に負ふところ多し、附記して、謝意を表す）と記した。衣笠によれば、撮影終了後に記録を持ちよって犬塚・沢田らと完成させたものに川端が加筆修正したとされる。現在視聴可能な映像と川端シナリオとを比較すると、最も明瞭なのは主人公の娘の結婚にまつわる部分が大幅に削除されていることである。内容的にも川端らしさを思わせ、ストーリーとして一貫性を持たせる役割を担っていた。川端の最初のシナリオにあったものが削除されたのか、撮影はされたがカットされたのか不明である。衣笠の映画表現がカメラで捉える映像重視の構成を目指したとすれば、川端は小説家としてストーリーを重んじる独自のシナリオを構成したと考えられる。

横光の意見で題名は『狂へる一頁』から過去形に改め、試写を見た横光の薦めで無字幕になった。衣笠は上映館探しに奔走し、9月、新宿武蔵野館、浅草東京館、京都・大阪の松竹座など一流の洋画館で、徳川夢声の説明付きで一般公開された。

このフィルムは、1950年の松竹京都の倉庫火災の際に消失したのと思われていたが、1971年に京都の衣笠邸の倉にあったブリキ製米櫃からフィルム缶に入った状態で発見された。村岡稔・倉島暢による音楽を衣笠自身が音入れてしてニュー・サウンド版を作製し、世界各国で上映された。2022年5月には、国立映画アーカイブがそれまでの白黒復元版を1926年公開当時の青染色で再現して上映、精神病院を舞台にした映画の世界観がより鮮明に甦った。

本作は、消防車の協力を得て撮影されたという豪雨のシーンから始まる。やがて回転する球体とその前で演技をする舞台衣装の踊り子が順に登場すると、カメラが引いて鉄格子が現れて乱舞する女性が映し出され、精神病院に入院する元踊り子の幻想であったことが判明する。井上正夫演じる主人公の元船員は、自分が原因で精神を病んだ妻が入院する病院で小使いとして働き、そこに結婚を控えた娘が訪ねてくるという話を骨格に展開する。短いショットの連続や、多重露光、オーバーラップ、フラッシュバック、歪曲などの技術を駆使し、病棟の鉄格子の内と外（狂気と正気）の目が捉える異なる光景、過去と現在、幻想と現実の交錯が綴られる。人間の狂気や悲哀が重苦しく描かれ、最後に患者たちがかける柔和な表情の面により気持ち明るく掘り上げられもするが、幻想でしかない。そのコントラストを井上が鮮やかに演じ分けるのも見どころである。

近年、無声映画の活動写真弁士による解説・演奏付き上映が国内外で人気を集めている。プロの弁士のみならず、声優や俳優が語り、多様なジャンルの音楽が付けられてもいる。そもそも弁士の語りも音楽も即興性が高い。優れたサイレント映画は多様なアダプテーションに耐えうる順応性を持ち、時代の変化を吸収しながら新たな作品として現代に甦る。『狂った一頁』はその筆頭に挙げられる作品と言える。

参考資料：衣笠貞之助『我が映画の青春』（中公新書、1977年12月）、「Equipe du Cinema No.8」（1975年10月）、「川端康成全集」第33巻（新潮社、1982年5月）他

Tetsunosuke Kinugasa, A Page of Madness, 1926 (restored version), film, 35mm, black and white, silent, 67 min., Donated by Society of Japanese Friends of Centre Pompidou, 2019 (photographs right reserved © Photo: Centre Pompidou, MANU OCHTERE, Veronique DESRANVAUX)



野平一郎プロデュース

フェスティバル・ランタンポレル

～時代を超える音楽～ 会場：東京文化会館 小ホール



©YOKO SHIMAZAKI

プラチナ・シリーズ第2回

レ・ヴォルク弦楽三重奏団 et
上野由恵 (フルート) ～ベートーヴェン&マヌリ～

11月27日(水) 19:00開演

[出演] レ・ヴォルク弦楽三重奏団
ヴァイオリン：オード・ペラン＝デュロー
ヴィオラ：キャロル・ロト＝ドファン
チェロ：ロビン・マイケル
アルトフルート：上野由恵 *第2回東京音楽コンクール木管部門第1位
エレクトロニクス：今井慎太郎
サウンド・ミキシング：フィリップ・マヌリ
ナビゲーター：沼野雄司(音楽学者)

[曲目] フィリップ・マヌリ：Silo アルトフルートとヴィオラのための
ジェスチャー 弦楽三重奏のための8楽章
ベートーヴェン：弦楽三重奏曲 八短調 Op.9-3
(ピリオド楽器による演奏)

フィリップ・マヌリ：
パルティータI ヴィオラとエレクトロニクスのための

[料金] S席 4,400円 A席 3,300円 B席 2,200円
25歳以下(全席共通) 1,100円

新進音楽家の国際キャリアアップ支援

レ・ヴォルク弦楽三重奏団によるマスタークラス(非公開)
フィリップ・マヌリによるマスタークラス(非公開)

11月28日(木)

シャイニング・シリーズVol.16

阪田知樹ピアノ・リサイタル
～ベートーヴェン&マヌリ～

11月28日(木) 19:00開演(予定公演時間：約75分)

[出演] 阪田知樹(ピアノ/フォルテピアノ)
[曲目] フィリップ・マヌリ：第2ソナタ「変奏曲」
ベートーヴェン：ディアベリのワルツの主題による33の変奏曲
ハ長調「ディアベリ変奏曲」Op.120

[料金] 指定 3,300円 25歳以下 1,100円

舞台芸術創造事業

関連情報 P4・5

IRCAM シネマ「狂った一頁」
～ポンピドゥー・センターと
歴史的無声映画のコラボレーション～

11月29日(金) 15:00/19:00開演

(当日17:30からトークイベントを行います)

衣笠貞之助監督による幻の無声映画「狂った一頁」(1926年)を、世界最高峰の音響音楽研究施設IRCAM(イルカム)と日本人作曲家平野真由によって作曲された電子音楽とともに上映します。

[上映映画] 「狂った一頁」(1926年)
監督：衣笠貞之助
原作：川端康成
脚本：川端康成、衣笠貞之助、犬塚 稔、沢田晩紅

[作曲] 平野真由(2021年IRCAM、ポンピドゥー・センター委嘱作品)
[コンピュータ・ミュージック・デザイン(IRCAM)]
ディオニシオス・パパニコラウ

[サウンド・エンジニア] 片桐健順

[料金] 自由 1,100円

Talk & Lesson

フェスティバル・ランタンポレル トークセッション

11月30日(土) 14:00開演

[登壇者] フィリップ・マヌリ(作曲家)
キャロル・ロト＝ドファン(レ・ヴォルク音楽祭芸術監督)
野平一郎(作曲家・ピアニスト・東京文化会館音楽監督)
モデレーター：沼野雄司(音楽学者)

[料金] 指定 1,650円 25歳以下 1,100円

シャイニング・シリーズVol.17

務川慧悟ピアノ・リサイタル
～シューベルト&ラッヘンマン～

11月30日(土) 19:00開演(予定公演時間：約75分)

[出演] 務川慧悟(ピアノ/フォルテピアノ)
[曲目] ヘルムート・ラッヘンマン：
シューベルトの主題による5つの変奏曲/ゆりかごの音楽
セリナーデ ピアノのための
シューベルト：ピアノ・ソナタ第19番 八短調 D958

[料金] 指定 3,300円 25歳以下 1,100円

新進音楽家の国際キャリアアップ支援

レ・ヴォルク弦楽三重奏団&東京文化会館
チェンバーオーケストラ・メンバー
～シューベルト&ラッヘンマン～

12月1日(日) 15:00開演

(当日14:30からプレトークを行います)

レ・ヴォルク弦楽三重奏団と、東京音楽コンクール入賞者を中心としたメンバーで構成されている「東京文化会館チェンバーオーケストラ」のメンバーとの共演による合同コンサートを実施することにより、新進音楽家の国際交流・研鑽の機会を創出します。

[出演] レ・ヴォルク弦楽三重奏団
ヴァイオリン：オード・ペラン＝デュロー ●●
ヴィオラ：キャロル・ロト＝ドファン ●●
チェロ：ロビン・マイケル ●●
東京文化会館チェンバーオーケストラ・メンバー
ピアノ：大崎由貴 *第18回ピアノ部門第2位(最高位) ◆
ヴァイオリン：依田真宣 *第4回弦楽部門第2位 ●
チェロ：上村文乃 *第5回弦楽部門第2位 ◆
コントラバス：白井菜々子 *第13回弦楽部門第3位 ●
クラリネット：アレクサンドロ・ベヴェラリ
*第15回木管部門第1位 ◆●
ファゴット：鈴木一成 *第13回木管部門第1位 ●
ホルン：濱地 宗 *第8回金管部門第2位 ●
プレトーク：沼野雄司(音楽学者)

[曲目] ヘルムート・ラッヘンマン：
アレグロ・ソステナート クラリネット、チェロとピアノのための◆
弦楽三重奏曲第2番「我が告別」●
シューベルト：八重奏曲 へ長調 D803 ●
*ピリオド楽器による演奏はありません。

[料金] S席 4,400円 A席 3,300円 B席 2,200円
25歳以下(全席共通) 1,100円

[フェスティバル・セット券料金]

一般 16,500円 25歳以下 5,500円

11/28のマスタークラスを除く6公演にご入場いただけます。
(11/27・12/1はS席)



《響の森》Vol.54

「メンデルスゾーン&ラフマニノフ」

川瀬賢太郎 (指揮)

9月30日に大ホールで開催される《響の森》第54回のテーマは「メンデルスゾーン&ラフマニノフ」。当日、東京都交響楽団を指揮される川瀬賢太郎に、ききどころなどをきいた。

取材・文／山崎浩太郎 (音楽評論家)

—— まずは、東京文化会館と都響についての印象をお聞かせください。

「2006年に東京国際音楽コンクール (指揮) で最高位 (1位なしの2位) をいただき、入賞記念のデビューコンサートで神奈川フィルを指揮させてもらったホールなんです。それ以降、都響さんともコンサートで何度か一緒にしていますし、2022年には東京二期会の宮本亞門さん演出の《フィガロの結婚》を指揮させていただくなど、いろいろと思えば深いコンサートホールです。

先日、オフの日に妻と子供と上野公園を散歩したんですが、東京文化会館のほかには東京藝大、もちろん美術館もたくさんある日本の文化の発信地みたいなところで、大きな公園もある。ほんとうに素敵な場所だなとつくづく思いました。

都響さんとはデビュー直後に、小学生や中学生を対象にした音楽鑑賞教室の指揮でお付き合いが始まりました。わずかな棒の動きでもすべて俊敏にくみ取ってくださるので、とても勉強になる、成長させていただいたオーケストラです」

—— 今回演奏されるメンデルスゾーンの交響曲第4番《イタリア》は、どんな印象をお持ちですか？

「僕はメンデルスゾーンがとても好きなんです。洒落っ気やユーモア、センスのよさを感じます。モーツァルトとともに譜面を読むのが苦にならない、本当に楽しい作曲家です。

《イタリア》は、それほど長くないのに奥が深い。指揮者にとって嫌なシンフォニーでもあるんです。第1楽章は8分の6拍子ですから、早すぎると2拍子みたいになるし、遅すぎるとムードが出ない。テンポ設定など、すごく工夫が必要なんですけど、お客様にはそんなことを感じさせない爽やかさがある。第2楽章には宗教曲のような不思議な雰囲気があり、美しいとしかいいようがない第3楽章に、興奮しかない第4楽章。25分ぐらいのあいだに、人間の喜怒哀楽の感情がすべてつまっているようなシンフォニーだと思います」

—— なるほど。ではラフマニノフのピアノ協奏曲第3番については？

「ラフマニノフのピアノ協奏曲は第2番と第3番がメジャーですが、第2番はもう何十回と指揮しているんですが、第3番はじつは僕の人生の中で、今回が2回目なんです。名古屋フィルで2015年に、小山実稚恵さんと一緒にさせていただいたんです。

この曲にはシンフォニックな豪華さがある。第2番より重量感



写真提供：名古屋フィルハーモニー交響楽団

がありますね。今回は前半がシンフォニーで後半がコンチェルトで、不思議に思われたお客様もおられるかもしれませんが、シンフォニーに匹敵するような重量感のあるコンチェルトなので、今回はこちらをメインにしました」

—— ピアノを弾かれる若林さんの印象をお聞かせください。

「何度か共演させていただいているのですが、指揮者目線で見ると、とても合わせやすい。すごく綺麗な音で、いい意味で無理がない。自分を押し出すよりも、作品自体が自然と語り出してくるような。作曲家が楽譜に書いたものをナチュラルにできる。オーケストラがピアノの伴奏に回るのではなく、ときにはドラマを共有し、ときには刺激しあうというのがコンチェルトの醍醐味だと思います。特にこの曲はそうした音楽的な対話が多いので、若林さんとの初めてのラフマニノフがどうなるのか、いまから楽しみです」

—— ありがとうございます。ではおしまいにみなさまへのメッセージをお願いします。

「それぞれの作曲家らしさが詰まったプログラムだと思います。メンデルスゾーンといえば、ラフマニノフといえば、という作品を一晩で聴けてしまうコンサートです。東京文化会館はJRの上野駅から1分とかからないような近さですし、開演前に上野公園を散歩したり、美術館や動物園を見たりしながら、気軽に我々のコンサートに来てくださったら嬉しく思います。ぜひぜひ、ご来場ください！」

Information

9月30日(月) 19:00 大ホール

出演 指揮：川瀬賢太郎
ピアノ：若林 顕
管弦楽：東京都交響楽団

曲目 メンデルスゾーン：交響曲第4番 イ長調 Op.90「イタリア」
ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第3番 二短調 Op.30

料金 S席 7,150円 A席 4,950円 B席 3,300円 C席 1,650円
25歳以下割引：S席 3,575円 A席 2,475円 B席 1,650円
65歳以上割引 (100枚限定)：S席 6,435円
障害者割引 (介添え1名まで同一料金)：S席 5,720円
※団体割引 (S席/10名以上) あり。
詳細は東京文化会館チケットサービスまでお問合せください。



まちなかで気軽に楽しむクラシック♪

まちなかコンサート

～芸術の秋、音楽さんぽ～

東京音楽コンクール入賞者を中心としたアーティスト達の若さ溢れる演奏を、コンサートホールとは一味違った空間でお楽しみください



料金：無料（★の会場では施設への入館料/入園料が必要となります）

※やむを得ない事情により、内容を変更または中止する場合がございますので予めご了承ください。

2023年度の
まちなかコンサートより



江戸東京
たてもの園
(子宝湯)
旧岩崎邸庭園
(洋館1階ベランダ)

- 国立西洋美術館 (本館1階ロビー)
弦楽三重奏 9月20日(金) 15:00～15:30/18:30～19:00
- 東京都美術館 (1階 佐藤慶太郎記念 アートラウンジ)
ソプラノ&メゾ・ソプラノ
9月28日(土) 14:00～14:30/15:00～15:30
- 国立国会図書館国際子ども図書館 (レンガ棟 3階ホール)
木管五重奏 9月29日(日) 13:00～13:40/15:00～15:40
- 旧岩崎邸庭園 (洋館1階ベランダ) ★ ※雨天時洋館1階(室内)
木管三重奏 10月5日(土) 13:00～13:30/15:00～15:30
- 東京国立博物館 (平成館1階ラウンジ) ★
弦楽四重奏 10月6日(日) 14:00～14:20/15:00～15:20
- 東京文化会館 (キャンピー) ※雨天中止
金管五重奏 10月12日(土) 10:30～10:50/11:20～11:40
ソプラノ&メゾ・ソプラノ&テノール
10月18日(金) 10:30～11:00/11:15～11:45
- 旧吉田屋酒店 ※雨天中止
トランペット三重奏 10月19日(土) 13:00～13:20/14:00～14:20
- 江戸東京たてもの園 (子宝湯)
木管三重奏 10月19日(土) 10:40～11:00/11:50～12:10
ヴァイオリン三重奏 10月19日(土) 13:40～14:00/14:50～15:10
ファゴット四重奏 10月20日(日) 10:40～11:00/11:50～12:10
トロンボーン三重奏 10月20日(日) 13:40～14:00/14:50～15:10
- 国立科学博物館 (日本館1階中央ホール) ★
木管五重奏 10月20日(日) 13:30～13:50/15:00～15:20

Music Program TOKYO

Workshop Workshop!
コンピアル・プロジェクト

TOKYO BUNKA KAIKAN
Relaxed Performance
リラックス・パフォーマンス

東京文化会館 リラックス・パフォーマンス

～世代、障害をこえて 楽しめるコンサート～

リラックス・パフォーマンスの「リラックス relaxed」は“寛容な”という意味。少し音をたてても、身体が動いても、大丈夫。みんなで一緒に音楽を楽しめる公演です。



4歳から
入場できます。



補助犬同伴で
入場できます。



手話通訳が
あります。



ナビゲーターのお話などを文字で表示する字幕タブレットを貸し出します。★



客席の照明を完全に暗くしません。



公演中に休憩が必要になった場合は、客席の外に出て休憩できます。途中で席に戻ることもできます。



席に戻りづらい場合や、一時的に席を移動したい場合等にお座りいただけるフリーエリアがあります。



公演の約3週間前にプログラム(読み上げ対応あり)やご家族・介助者のためのご来場ガイドをウェブサイトにて公開します。



点字版曲目リストを配布いたします。★



車椅子席・車椅子移乗席があります。★



【ヒアリングループ席】補聴器や人工内耳を使用する方へ、舞台上の音声をより効果的に伝えるシステムを設置しています。★



【視覚支援機器】手持ち型のレーザー網膜投影視覚支援機器を貸し出します。★ ※見え方には個人差があります。

★マークのついている席・貸し出し機器等は、数に限りがございます。予めご了承ください。

11月16日(土)
14:00～15:00
小ホール



出演 ピアノ：今田 篤*、西村翔太郎*
ヴァイオリン：篠原悠那*
フルート：多久和怜子*
ソプラノ：清水理恵*
ナビゲーター：塚本江里子
(東京文化会館 ワークショップ・リーダー)
ろうナビゲーター：
Yumiko Mary KAWAI、Sasa/Marie
*東京音楽コンクール入賞者

構成 新井 鷗子

曲目 オースティン：
『人形の夢と目覚め』Op.202-4
オフエンバック：
オペラ『ホフマン物語』より
オランピアのアリア
ラヴェル：『マ・メール・ロワ』より
第3曲『パゴダの女王レドロネット』
ホルディーニ：
『7つのマリオンネット』より
第2曲『踊る人形』
チャイコフスキー：
バレエ組曲『くるみ割り人形』より
ストラヴィンスキー：
『ペトルーシュカ』より
ラヴェル：ラ・ヴァルス

料金 指定1,100円



資料室の本棚3

MUSIC LIBRARY

音楽資料室より

音楽資料室は、東京文化会館4階にある音楽専門の図書館です。クラシック音楽を中心とした資料や東京文化会館公演プログラムを所蔵しており、無料で閲覧できます。



◀ 利用案内はこちら



1 <図書>コーナーの一角



2 「オペラ」や「バレエ」の棚



3 「レコード・CD」の棚



4 「楽器・器楽」の棚

今号では、お手に取ってご覧いただける開架の図書コーナーから、どのようなジャンルの本が置いてあるのかを抜粋してご紹介いたします。場所は、資料室の入口から向かって左奥の一角にございます。(写真1)「オペラ」や「バレエ」の棚には、舞台作品を鑑賞するためのガイド本など、初めての方向けの入門本から、愛好家に向けた専門的な本まで幅広く置かれています。(写真2)

「レコード・CD」の棚では、レコードやCDの名盤・名演奏を紹介する本など、日々の音楽鑑賞に役立つ本もご利用いただけます。(写真3)

「楽器・器楽」の棚では、楽器や楽曲の演奏法について基本を押さえた本から、専門的な理論や解釈をふまえた本など、演奏に関わるさまざまな本を見つけることができます。(写真4)

ほかにもたくさんの資料を閲覧いただけます。ぜひ4階資料室に足をお運びください。

※奥のスペースに入られる場合は、カウンターで受付を済ませてお荷物をロッカーに預けてからお進みください。

東京都交響楽団 主催公演のご案内



都響スペシャル「第九」



小泉和裕 ©Rikimaru Hotta

Information

都響スペシャル「第九」(平日昼)
2024年12月24日(火) 14:00開演(13:00開場)

都響スペシャル「第九」
2024年12月25日(水) 19:00開演(18:00開場)

場所 東京文化会館

出演 指揮/小泉和裕 ソプラノ/迫田美帆
メゾソプラノ/山下裕賀
テノール/工藤和真 バリトン/池内 響
合唱/新国立劇場合唱団

曲目 ベートーヴェン:
交響曲第9番 二短調 op.125《合唱付》

料金 S席¥9,000 A席¥8,000 B席¥7,000
C席¥6,000 Ex席¥4,000
※S~C席各種割引あり

ご予約・お問い合わせ

都響ガイド(月-金:10時~18時/土日祝休み)

0570-056-057

※主催公演開催日等は休業または営業時間の変更となります。

都響WEBチケット

<https://www.tmsso.or.jp>

※インターネットで席を選んで購入できます。

公演中止及び出演者・曲目等が変更になる場合があります。最新の情報は都響ホームページをご確認ください。

4
金
19:00
5
土
13:00
18:00
6
日
15:00

『スーパースター・ガラ2024』

[出演] スヴェトラーナ・ザハロワ ナタリア・オシポワ
ドロテ・ジルベール ミリアム・ウルド＝ブラム
ワディム・ムンタギロフ ウラジーミル・シクリャロフ
バクティヤール・アダムザン パトリック・ド・バナ
[指揮] 渡邊一正
[管弦楽] パシフィック・フィルハーモニア東京
[演目] 「瀕死の白鳥」「海賊」
「チャイコフスキー・パ・ド・ドゥ」「薔薇の精」他
[料金] S22,000 A19,000 B16,000 C12,000 D9,000
☎サンライズプロモーション東京
0570-00-3337 (平日12:00~15:00)



スヴェトラーナ・ザハロワ ナタリア・オシポワ
©Olga Tuponogova-Volkova

東京都交響楽団第1009回定期演奏会

[指揮] ライアン・ウィグルスワース
[出演] 北村朋幹 (Pf)* 栗友会合唱団 (F-Cho)**
[曲目] シェーンベルク: 5つの管弦楽曲 Op.16 (1909年版)
武満 徹: アステリズム (1968)*
ホルスト: 組曲『惑星』Op.32**
[料金] S7,000 A6,000 B5,000 C4,000 Ex2,700
☎都響ガイド 0570-056-057

東京バレエ団「ザ・カブキ」

[振付] モーリス・ベジャール
[音楽] 黛敏郎
[料金] S14,500 A12,000 B9,000 C7,000 D5,000 E3,000
☎NBSチケットセンター 03-3791-8888

12
土
14:00
13
日
14:00
14
月・祝
13:00

Tokyo Opera Days 2024

18
金
27
日

大ホール

世界的デザイナーによるオペラ衣裳展
~ HANAE MORI, JUNKO KOSHINO, and
KENZO TAKADA

[料金] 無料 ※開催時間は各日変動のため主催者に要確認

19
土
14:00

小ホール

二期会新進声楽家コンサート

[出演] 二期会オペラ研修所
第67期マスタークラス修了・成績優秀者20名
[曲目] オペラ・アリア、重唱 等
[料金] 自由3,000

19:00

小ホール

アジアン・オペラ・デイ~日韓オペラ歌手の共演

[料金] 自由4,000 学生2,000

20
日
14:30

小ホール

映画上映

~東京二期会オペラ劇場『フィデリオ』(2020)

[料金] 自由1,000

19:00

小ホール

深作健太トーク&コンサート

[料金] 自由4,000 学生2,000

23
水
10:30

小ホール

アレホ・ペレス指揮マスター・クラス

[料金] 無料 (主催者へ要事前申し込み)

26
土
10:00

大ホール

オペラ歌手になりきって大ホールで歌ってみよう

[参加料] (1組10分以内) 5,000

19:00

小ホール

ペーター・コンヴィチュニー演出マスター・クラス

[料金] 自由1,000

☎二期会チケットセンター 03-3796-1831

24
日
18:00

大ホール

東京二期会オペラ劇場

R. シュトラウス作曲オペラ『影のない女』

[指揮] アレホ・ペレス
[演出] ペーター・コンヴィチュニー
[出演] [24日/26日] [25日/27日]
皇帝: 伊藤達人 樋口達哉
皇后: 富平安希子 渡邊仁美 他
[合唱] 二期会合唱団
[管弦楽] 東京交響楽団
[料金] [24日] プレミエ・スペシャル料金
S19,000 A15,000 B11,000 C8,000
D5,000 学生1,000 U-39: 9,000
[25日/26日/27日]
S20,000 A16,000 B12,000 C9,000
D6,000 学生2,000 U-39: 10,000

26
土
14:00
27
日
14:00

☎二期会チケットセンター 03-3796-1831
チケットスペース 03-3234-9999

3 日 18:30
熊本マリの夜会 2024 歌と踊りと旅と
 [出演] 熊本マリ (Pf) 江原啓之 (Br)
 [曲目] トゥリーナ:『歌の形をした詩』より 他
 [料金] 指定6,000
 ㊟プロ アルテ ムジケ 03-3943-6677

5 日 14:30
主催公演
東京文化会館ミュージック・ワークショップ
ワークショップ・コンサート
「アメリカン☆パーティー」
 [出演] 東京文化会館ワークショップ・リーダー 他 [料金] 指定550

6 日 14:00
第32回 和波孝禧
アフタヌーンコンサート~デュオの喜び
 [出演] 和波孝禧 (Vn) 土屋美寧子 (Pf)
 [曲目] グリーグ: ピアノとヴァイオリンのためのソナタ第2番 他 [料金] A5,000 B4,000
 ㊟AMATI 03-3560-3010

7 日 19:00
新進演奏家育成プロジェクト
リサイタル・シリーズ TOKYO136
久保田早紀 ピアノ・リサイタル
 [曲目] シューマン: ダヴィッド同盟舞曲 他 [料金] 自由2,500
 ㊟日本演奏連盟 03-3539-5131

8 日 19:00
主催公演
プラチナ・シリーズ第1回
ピエール=ロラン・エマール (Pf)
~時代をリードする現代音楽の巨匠~
 [曲目] リグティ: 『ムジカ・リチェルカータ』他 [料金] S6,600 A4,950 B3,300 25歳以下 (全席共通) 1,100

10 日 11:00
主催公演
創遊・楽落らいぶ Vol.73
—音楽家と落語家のコラボレーション—
 [出演] 昔昔亭A太郎 (落語) 郡 恭一郎 (Tb) 他 [内容] 第1部: ミニコンサート 第2部: 落語と音楽のコラボレーション「愛宕山」 [料金] 指定1,100
 18:30
梯 剛之ピアノ・リサイタル 2024
 [曲目] バッハ: イギリス組曲第6番 他 [料金] 指定5,000 ペア券4,500 学生3,500
 ㊟ソナーレ・アートオフィス 03-5754-3102

11 日 19:00
園田高弘メモリアルシリーズ in 2024
「没後20年に捧ぐ」
 [出演] 松本和将 (Pf) 岡田 将 (Pf) 高橋 望 (Pf) 平井千絵 (Pf) 他 [曲目] ショパン: ピアノ・ソナタ第2番「葬送」他 [料金] 自由3,000
 ㊟スピカ 03-3978-6548

12 日 13:00
第5回 日本ショパンピアノコンクール 2024 本選
 [出演] 第2次予選通過者 [曲目] 本選課題曲 (ショパン: ピアノ・ソナタ第2番または第3番 他) [料金] 自由2,500 学生2,000
 ㊟日本ショパン協会 03-6718-4239

13 日 14:00
小原 孝 ピアノ・コンサート2024
~みやけんさんと一緒に♪~
 [出演] 小原 孝 (Pf) みやけん (Pf・Tb)
 [曲目] 逢えてよかったね 他 [料金] 指定6,000
 ㊟東京音協 <https://t-onkyo.co.jp/>

14 月・祝 14:00
びわ湖ホール声楽アンサンブル
東京公演 vol.15
4人の作曲家たち ~フォーレ、ドビュッシー、ラヴェル、プーランク~
 [出演] 佐藤正浩 (Cond) 下村 景 (Pf) びわ湖ホール声楽アンサンブル [曲目] ドビュッシー: シャルル・ドルレアンへの3つの歌 他 [料金] 指定4,400 24歳以下2,750
 ㊟びわ湖ホールチケットセンター 077-523-7136

15 日 19:00
石田泰尚 無伴奏ヴァイオリンコンサート
ひとり plus
 [出演] 石田泰尚 (Vn) ゲスト: 笹沼 樹 (Vc)
 [曲目] イザイ: 無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第4番 他 [料金] 指定6,000 学生3,000
 ㊟未来音楽企画 03-5843-8270

16 日 19:00
新進演奏家育成プロジェクト
リサイタル・シリーズ TOKYO137
大平倍大 テノール・リサイタル
 [出演] 大平倍大 (T) 丸山 滋 (Pf)
 [曲目] シューマン: 詩人の恋 他 [料金] 自由2,500
 ㊟日本演奏連盟 03-3539-5131

17 日 19:00
イリヤ・イーティン ピアノ・リサイタル
 [曲目] ショパン: 24の前奏曲 他 [料金] 自由5,000 (当日5,500) 学生2,000 (当日2,500)
 ㊟ア・コルト音楽プロデュース 070-1266-0037

18 日 19:00
花房晴美 室内楽シリーズ
バリ・音楽のアトリエ 第26集
 [出演] 花房晴美 (Pf) 木野雅之 (Vn) 佐份利 恭子 (Vn) 百武由紀 (Va) 向山佳絵子 (Vc) クリストフ・ハルトマン (Ob)
 [曲目] レスピーギ: ピアノ五重奏曲 他 [料金] 自由6,000 学生3,000
 ㊟コンサート・プランニング 03-5411-1090

21 月 18:30
日本歌曲協会 第19回
「邦楽器とともに」
—新作歌曲を揃えて—
 [出演] 青山恵子 (Ms) 福嶋 勲 (Br) 山田美保子 (Ms) 他 [曲目] 寺嶋陸也: 『優いメフィストフェレス』より「天然の時間」他 [料金] 自由5,000 学生2,000
 ㊟日本歌曲協会 03-6421-2105

22 日 19:00
長島剛子・梅本 実 リートデュオ・リサイタル
世紀末から20世紀へPartXVII
〈シェーンベルクの音楽作品〉
「月に憑かれたピエロ 作品21」を中心にして
 [出演] 長島剛子 (S) 梅本 実 (Pf) 高橋聖純 (Fl・Picc) 菊地秀夫 (Cl・Bs-Cl) 漆原啓子 (Vn・Va) 藤森亮一 (Vc) 川島素晴 (Cond)
 [料金] 自由4,000 学生3,000
 ㊟オフィシャルシュ 03-3565-6771

23 日 19:00
第153回アンサンブル of トウキョウ
定期演奏会「時を超えて解き放たれる、
ヴィヴァッドな祭典」
 [出演] 玉井葉採 (Vn) 小川響子 (Vn) 青山聖樹 (Ob) 大村千秋 (Cem) 他 [曲目] J.S.バッハ: ヴァイオリンとオーボエのための協奏曲 他 [料金] S5,000 A4,500 B4,000 学生3,500
 ㊟アンサンブル of トウキョウ事務局 045-595-0223

Tokyo Opera Days 2024
24 日 11:00
主催公演
上野 de クラシック Vol.99
黒田祐貴 (バリトン)
 [曲目] マラー: 『さすらう若人の歌』他 [料金] 指定1,100

24 日 18:45
日本モーツァルト協会 第662回例会
~フランスより愛をこめて~
 [出演] ナフェア弦楽五重奏団 須関裕子 (Pf)
 [曲目] モーツァルト: ピアノ協奏曲第13番 ハ長調 K415 (ピアノ六重奏版) 他 [料金] 自由5,000 学生2,000
 ㊟日本モーツァルト協会 03-5467-0626

25 日 15:00
菅原洋一コンサート2024 秋
~日本の歌からタンゴまで~
 [出演] 菅原洋一 大貫祐一郎 (Pf) 渡邊雅彦 (Vc) 桑山哲也 (Ac) [曲目] 知りたくないの 他 [料金] 指定6,500
 ㊟Ro-Onチケット 047-365-9960

26 日 14:00
東京ハルモニア室内オーケストラ
第69回定期演奏会
 [出演] 須川展也 (Sax) 西山昌子 (Vn) 有馬玲子 (Vn) 山下真澄 (Vn) 他 [曲目] グラズノフ: アルト・サクソフォンと弦楽オーケストラのための協奏曲 他 [料金] 指定4,500
 ㊟東京ハルモニア室内オーケストラ事務局 090-1260-2934

27 日 14:00
The Road to 2027
仲道郁代 ピアノ・リサイタル
シューベルトの心の花
 [曲目] シューベルト: 4つの即興曲 [料金] S6,000 A5,000
 ㊟ジャパン・アーツびあ 0570-00-1212

28 月 19:00
名倉誠人 60 マリンバ・リサイタル
Aspirations: 夢を追いつける者
 [出演] 名倉誠人 (Mar) ランドール・スカラータ (Br) 福原彰美 (Pf) [曲目] J.S.バッハ (名倉誠人編): 無伴奏ソナタ第3番 他 [料金] 指定5,000 学生2,500
 ㊟ムジカキアラ 03-6431-8186

29 日 19:00
石橋史生 ピアノ・リサイタル
 [曲目] シューベルト: ピアノ・ソナタ第20番 他 [料金] 自由3,500 学生3,000
 ㊟プロ アルテ ムジケ 03-3943-6677

30 日 19:00
近藤伸子 20世紀のピアノ曲 IX
—シェーンベルク再考—
 [出演] 近藤伸子 (Pf) 松平 敬 (Br) 佐藤まどか (Vn) 河野文昭 (Vc) 馬場武蔵 (Cond) 他 [曲目] シェーンベルク: ナポレオンへのオード 他 [料金] 自由4,000 学生2,000
 ㊟東京コンサーツ 03-3200-9755

31 日 19:00
ダブルタツキ
 [出演] 成田達輝 (Vn) 笹沼 樹 (Vc)
 [曲目] ラヴェル: ヴァイオリンとチェロのためのソナタ 他 [料金] 指定6,000 学生3,000
 ㊟未来音楽企画 03-5843-8270

2
日
14:00
3
日・祝
14:00
4
月・休
14:00

シュツットガルト・バレエ団 2024年日本公演 『オネーギン』

【演目】バレエ『オネーギン』全3幕
【振付】ジョン・クランコ
【音楽】ピョートル・チャイコフスキー
【管弦楽】東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
【料金】S26,000 A22,000 B18,000
C15,000 D12,000 E9,000
◎NBSチケットセンター 03-3791-8888

8
金
18:30
9
土
14:00
10
日
14:00

シュツットガルト・バレエ団 2024年日本公演 『椿姫』

【演目】バレエ『椿姫』プロローグ付 全3幕
【振付】ジョン・ノイマイヤー
【音楽】フレデリック・ショパン
【管弦楽】東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
【料金】S26,000 A22,000 B18,000
C15,000 D12,000 E9,000
◎NBSチケットセンター 03-3791-8888

13
水
19:00

海上保安庁音楽隊 第30回定期演奏会

【出演】海上保安庁音楽隊
【料金】指定無料(主催者へ要事前申込み)
◎海上保安庁 03-3591-6361

15
金
18:00

第1回世界の安心・安全「絆」フォーラム

【出演】警視庁音楽隊 他
【料金】指定無料(主催者へ要事前申込み)
◎健康で安心な社会づくり推進協議会 03-4400-0887

16
土
14:00

「ドラゴンクエスト」 ウインドオーケストラコンサート

【指揮】井田勝大
【吹奏楽】東京佼成ウインドオーケストラ
【曲目】すぎやまこういち(真島俊夫:吹奏楽編曲):
吹奏楽による「ドラゴンクエストI,II,III」
【料金】S5,500 A4,500 B3,500
◎キョードー東京 0570-550-799

20
水
19:00
21
木
15:00
18:30

スペイン国立バレエ団 2024年日本公演Aプロ

【芸術監督】ルベン・オルモ
【出演】スペイン国立バレエ団
【演目】ボレロ リトモス グリート 他
【料金】S18,000 A15,000 B12,000 C10,000 D8,000
◎サンライズプロモーション東京
0570-00-3337(平日12:00~15:00)



◎YUKI OMORI

23
土・祝
13:00
16:30
24
日
13:00

スペイン国立バレエ団 2024年日本公演Bプロ

【芸術監督】ルベン・オルモ
【出演】スペイン国立バレエ団
【演目】イベリア賛歌 フラメンコ組曲~マリオ・マジヤに捧ぐ 他
【料金】S18,000 A15,000 B12,000 C10,000 D8,000
◎サンライズプロモーション東京
0570-00-3337(平日12:00~15:00)



◎Javier Fergo

◎Ana Palma

30
土
17:30
12月
1
日
11:00
16:00

東京シティ・バレエ団 藤田嗣治美術『白鳥の湖』

【演目】バレエ『白鳥の湖』~大いなる愛の讃歌~
【芸術監督】安達悦子
【演出・振付】石田種生
【出演】[11/30]清水愛夏 浅田良和
[12/1 11:00]飯塚絵莉 吉留 諒
[12/1 16:00]清田カレン キム・セジョン 他
【指揮】井田勝大
【管弦楽】東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
【料金】S15,000 A12,000 B6,000 C3,000
U-25 S8,000 U-25 A5,000
◎サンライズプロモーション東京
0570-00-3337(平日12:00~15:00)



◎鹿摩隆司

◎鹿摩隆司

◎掲載情報は2024年8月14日現在のものです。
◎主催者等の都合により、公演内容が変更になる場合があります。
また、公演によっては全席種のチケットをご用意できない場合もあります。
詳しくは各主催者にお問合せください。

東京文化会館チケットサービスのご案内

当館で開催される、オペラ、バレエ、クラシックコンサート等のチケットを多数取り揃えております。窓口、お電話の他、webでもご購入いただけます。ぜひご利用ください。

営業時間 10:00~19:00(窓口) ※12月28日(土)は10:00~18:00
10:00~18:00(電話)

TEL 03-5685-0650

WEB t-bunka.jp/tickets/

休業日 9月9日(月)・10日(火)
10月1日(火)・2日(水)
11月11日(月)・12日(火)
12月2日(月)・3日(火)・29日(日)・30日(月)



アルト(A)/アコーディオン(Ac)/アルトサクソ(A-Sax)/ベース(Ba)/バンドネオン(Bn)
/バリトン(Br)/バリトンサクソ(Br-Sax)/バス(Bs)/バスバリトン(Bs-Br)/バスクラリネット
(Bs-Cl)/バス・オーボエ(Bs-Ob)/バロックヴァイオリン(B.Vn)/コントラバス(Cb)/児童
合唱(C-Cho)/チェンバロ(Cem)/コーラス(Cho)/クラリネット(Cl)/作曲(Comp)/指
揮(Cond)/コルネット(Cort)/カウンターテナー(CT)/ドラムス(Ds)/イングリッシュ・ホルン
(E-Hr)/ユーフォニアム(Eu)/女声合唱(F-Cho)/ファゴット(Fg)/フルート(Fl)/フラウト・
トラヴェルソ(Fl.trv)/フォルテピアノ(Fp)/ギター(Gt)/ハーモニカ(Hmc)/ハープ(Hp)/
ハーブシコード(Hpd)/ホルン(Hr)/キーボード(Key)/リュート(Lu)/マンドラ(Ma)/マル
ンバ(Mar)/メゾソプラノ(Ms)/オーボエ(Ob)/オーボエ・ダモーレ(Ob-d'am)/オルガン
(Og)/パーカッション(Pc)/ピアノ(Pf)/ピッコロ(Picc)/リコーダー(Rec)/ソプラノ(S)/
サクソ(Sax)/ソプラノサクソ(S-Sax)/シンセサイザー(Syn)/テノール(T)/トロンボーン
(Tb)/ティンパニ(Tim)/トランペット(Tp)/テナーサクソ(T-Sax)/チューバ(Tu)/ヴィ
オラ(Va)/チェロ(Vc)/ヴィブラフォン(Vib)/ヴァイオリン(Vn)/ヴォーカル(Vo)

1
金
19:00

**結成30周年記念
カルテット・エクセルシオ (弦楽四重奏)
第47回東京定期演奏会**

[曲目] 酒井吾吾:弦楽四重奏曲 結成30周年記念委嘱作品(世界初演) 他
[料金] 指定4,500(24席限定) 自由4,000
☎ミリオンコンサート協会 03-3501-5638

2
土
14:00

主催公演

3歳からの楽しいクラシック

[出演] 白石光隆 (Pf) 白井葉々子 (Cb)
[曲目] サン=サーンス:『動物の謝肉祭』より第5曲「象」 他
[料金] 指定1,100 3~6歳(未就学児) 550

3
日・祝
14:00

日本テレマン協会 第310回 定期演奏会

[出演] 延原武春 (Cond) 高田泰治 (Cem) 浅井咲乃 (Vn) テレマン室内オーケストラ
[曲目] J.S.バッハ:ブランデンブルク協奏曲 全曲(異版) [料金] 自由4,000 25歳以下1,000
☎日本テレマン協会 06-6345-1046

4
月・休
14:00

**館野 泉 ピアノ・リサイタル
～バースデー・コンサート2024**

[出演] 館野 泉 (Pf) 田野村 聡 (尺八) 久保田 晶子 (琵琶) 池上英樹 (打物) 他 [曲目] 平野 一郎:水夢譚(するむたん) ～洋琴・笙・尺八・胡弓・琵琶・箏と打物に依るヤポネシア山水譜～(初演) 他 [料金] 指定6,500
☎ジャパン・アーツびあ 0570-00-1212

9
土
15:00

主催公演 関連情報 P3

**舞台芸術創造事業
歌劇『シュベルト 水車屋の美しい娘』**

[演出・構成] 岩田達彦 [振付] 山本 裕
[出演] 小森輝彦 (Br) 井出徳彦 (Pf) 船木こころ (ダンス) [料金] S6,600 A4,400 B2,200

10
日
14:00

**ロータス・カルテット&ターリビ・カルテット
メンデルスゾーン・プロジェクト**

[曲目] メンデルスゾーン:弦楽八重奏曲 他
[料金] S6,500 A4,500 学生3,000
☎KCMチケットサービス 0570-00-8255

13
水
14:00

**ロナルド・ブラウティハム
フォルテピアノ・リサイタル**

[曲目] ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第21番「ワルトシュタイン」 他
[料金] 指定5,000 ペアシート9,000
☎アレグロミュージック 03-5216-7131

14
木
18:45

**日本モーツァルト協会 第663回例会
～シャーロット王妃とロンドンの師～**

[出演] 柴田俊幸 (フラウト・トラヴェルソ) 西山 まりえ (Cem) [曲目] モーツァルト:ロンドン・ソナタ K10~15(全6曲) 他 [料金] 自由5,000 学生 2,000
☎日本モーツァルト協会 03-5467-0626

16
土
14:00

主催公演 関連情報 P8

**東京文化会館 リラックス・パフォーマンス
～世代、障害をこえて
楽しめるコンサート～**

[出演] 今田 篤 (Pf) 西村翔太郎 (Pf) 篠原悠那 (Vn) 多久和怜子 (Fl) 清水理恵 (S) 塚本江里子 (ナビゲーター) Yumiko Mary KAWAI (サインミュージック/ろうナビゲーター) Sasa/Marie (サインミュージック/ろうナビゲーター)
[曲目] チャイコフスキー:バレエ組曲「くるみ割り人形」より 他 [料金] 指定1,100

17
日
14:30

レガール東京 ～kiseki～

[出演] レガール東京 (Vo) 古橋富士雄 (Cond)
ゲスト: Men's Vocal Ensemble “寺漢”
[曲目] 松下 耕:謡舞 他
[料金] 自由4,000(当日4,500)
☎東京音協 https://t-onkyo.co.jp/

18
月
19:00

**ミナル・カニユカ
ピアノトリオ・プロジェクト**

[出演] 伊藤 恵 (Pf) 漆原朝子 (Vn) ミナル・カニユカ (Vc) [曲目] チャイコフスキー:ピアノ三重奏曲 他
[料金] S6,000 A4,000 学生2,500
☎KCMチケットサービス 0570-00-8255

19
火
11:00

主催公演

**上野 de クラシック Vol.100
宮里直樹 (テノール)**

[曲目] ヴェルディ:オペラ『リゴレット』より「女心の歌」 他 [料金] 指定1,650

19:00

**新進演奏家育成プロジェクト
リサイタルシリーズ TOKYO138
ポルトゥエストリオ リサイタル**

[出演] 吉村美智子 (Vn) 木村藍圭 (Vc) 菊野 惇之介 (Pf) [曲目] シューベルト:ピアノ三重奏曲第2番 他 [料金] 自由2,500
☎日本演奏連盟 03-3539-5131

20
水
19:00

**中井恒仁 (Pf) & 武田美和子 (Pf)
ピアノ・デュオリサイタル
ピアノの芸術 Vol.8**

[曲目] スメタナ:連作交響詩「わが祖国」より第2曲「モルダウ」(作曲家自身による連弾版) 他 [料金] 自由5,000
☎プロ アルテ ムジケ 03-3943-6677

21
木
19:00

**トリオ・ソラ 三都物語 Vol.10
～原点帰帰展**

[出演] 谷川かつら (Pf) 瀬川祥子 (Vn) 水谷川 優子 (Vc) [曲目] ベートーヴェン:ピアノ三重奏第5番「幽霊」 他
[料金] S5,000 A4,000 学生3,000
☎ミリオンコンサート協会 03-3501-5638

22
金
18:30

**Kitri 名曲カヴァーコンサート
Re:cover vol.2**

[曲目] あじさい通り 他 [料金] 指定5,800
☎Ro-Onチケット 047-365-9960

23
土
19:00

岡田博美ピアノ・リサイタル2024

[曲目] ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第17番「テンペスト」 他
[料金] S5,000 A4,000 B2,000
☎カメラータ・トウキョウ 03-5790-5560

24
日
14:00

**澤 和樹 (Vn) & 梯 剛之 (Pf)
デュオコンサート**

[曲目] ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ第9番「クロイツェル」 他 [料金] 自由4,000
☎日本点字図書館 03-3209-0241

25
月
19:00

**佐藤卓史シューベルトツィクルス
～ピアノ曲全曲演奏会～
第21回「ピアノ・トリオI」**

[出演] 佐藤卓史 (Pf) 林 悠介 (Vn) 辻本 玲 (Vc) [曲目] シューベルト:ピアノ三重奏曲第1番 他 [料金] 自由5,000 学生2,500
☎アスベン 03-5467-0081

26
火
19:00

**ジェズアルド・シックス
“ザ・ウィッシング・トゥリー”
合唱のルーツから伝統の開花へ**

[音楽監督] オウイン・パーク
[曲目] タヴナー:埋葬式のイコス 他
[料金] 指定5,000 ペアシート9,000
☎アレグロミュージック 03-5216-7131

フェスティヴァル・ランタンポレレ

27
水
19:00

主催公演 関連情報 P6

**プラチナ・シリーズ第2回
レ・ヴォルク弦楽三重奏団
et 上野由恵 (フルート)
～ベートーヴェン&マヌリ～**

[曲目] フィリップ・マヌリ:Silo アルトフルートとヴィオラのための 他 [料金] S4,400 A3,300 B2,200 25歳以下(全席共通) 1,100

28
木
19:00

主催公演 関連情報 P6

**シャイニング・シリーズ Vol.16
阪田知樹ピアノ・リサイタル
～ベートーヴェン&マヌリ～**

[曲目] フィリップ・マヌリ:第2ソナタ「変奏曲」 他 [料金] 指定3,300 25歳以下1,100

29
金
15:00
19:00

主催公演 関連情報 P4～6

**IRCAMシネマ「狂った一頁」
～ボンビドー・センターと
歴史的無声映画のコラボレーション～**

[上映映画] 「狂った一頁」(衣笠貞之助監督)
[作曲] 平野真由 ※17:30からトークイベントを行います。 [料金] 自由1,100

30
土
14:00

主催公演 関連情報 P6

**フェスティヴァル・ランタンポレレ
トークセッション**

[出演] フィリップ・マヌリ(作曲家) キャロル・ロト＝ドファン(レ・ヴォルク音楽祭芸術監督) 野平一郎(東京文化会館音楽監督) モデレーター:沼野雄司(音楽学者)
[料金] 指定1,650 25歳以下1,100

19:00

主催公演 関連情報 P6

**シャイニング・シリーズ Vol.17
務川慧悟ピアノ・リサイタル
～シューベルト&ラッヘンマン～**

[曲目] ヘルムート・ラッヘンマン:シューベルトの主題による5つの変奏曲 他
[料金] 指定3,300 25歳以下1,100

4

水

18:30

東京音楽大学シンフォニーオーケストラ定期演奏会

【指揮】 広上淳一 【出演】 辻 彩奈 (Vn)
 【管弦楽】 東京音楽大学シンフォニーオーケストラ
 【曲目】 プロコフィエフ：交響曲第5番 変ロ長調 Op.100 他
 【料金】 指定1,500
 ㊟演奏会お問い合わせ窓口 03-6379-3788(10:00~17:00平日のみ)

5

木

19:00

東京都交響楽団第1013回定期演奏会

【指揮】 大野和士 【出演】 伊東 裕 (Vc)
 【曲目】 ハイドン：チェロ協奏曲第1番 ハ長調 Hob.VIIb:1
 ショスタコーヴィチ：交響曲第8番 ハ短調 Op.65
 【料金】 S7,500 A6,500 B5,500 C4,500 Ex3,200
 ㊟都響ガイド 0570-056-057

12

木

19:00

東京バレエ団「くるみ割り人形」

【演目】 バレエ「くるみ割り人形」
 【台本】 マリウス・プティパ
 【音楽】 ピョートル・チャイコフスキー
 【出演】 東京バレエ団
 【料金】 未定
 ㊟NBSチケットセンター 03-3791-8888

13

金

19:00

14

土

12:30

17:30

15

日

14:00

18

水

14:00

キーウ・クラシック・バレエ
チャイコフスキー夢の3大バレエ名場面集

【演目】 バレエ「くるみ割り人形」「白鳥の湖」「眠れる森の美女」より
 【出演】 キーウ・クラシック・バレエ
 ※特別録音音源使用
 【料金】 指定5,500

18:30

キーウ・クラシック・バレエ 白鳥の湖 全2幕

【演目】 バレエ「白鳥の湖」全2幕
 【出演】 キーウ・クラシック・バレエ
 ※特別録音音源使用
 【料金】 指定5,500
 ㊟インプレサリオ東京チケットセンター 03-6264-4221

19

木

18:30

第74回チャリティーコンサート・メサイア

【指揮】 山下一史 【管弦楽】 藝大フィルハーモニア管弦楽団
 【出演】 東京藝術大学音楽学部生および大学院音楽研究科生
 【曲目】 ヘンデル：オラトリオ「メサイア(救世主)」
 【料金】 SS9,000 S6,000 A5,000 B4,000 C3,000
 ㊟朝日新聞厚生文化事業団 03-5540-7446

20

金

14:00

18:30

キーウ・クラシック・バレエ「くるみ割り人形」全幕

【演目】 バレエ「くるみ割り人形」全幕
 【出演】 キーウ・クラシック・バレエ
 ※特別録音音源使用
 【料金】 指定5,500
 ㊟インプレサリオ東京チケットセンター 03-6264-4221

21

土

14:00

東京労音 第134回「第九」演奏会 合唱付

【指揮】 浮ヶ谷孝夫
 【出演】 渡邊仁美 (S) 富岡明子 (Ms)
 澤崎一了 (T) 田中大揮 (Bs-Br)
 【管弦楽】 東京21世紀管弦楽団
 【料金】 S7,500 A6,500 B5,500 C5,000
 ㊟Ro-Onチケット 047-365-9960

22

日

14:00

都民交響楽団2024年特別演奏会

【指揮】 寺岡清高
 【出演】 木下美穂子 (S) 菅 有美子 (Ms) 樋口達哉 (T)
 ジョン・ハオ (Bs) ソニー・フィルハーモニック合唱団 (Cho)
 【曲目】 ヴェルディ：レクイエム 他
 【料金】 S2,500 A2,000 B1,500 C1,000
 ㊟都民交響楽団 080-3247-2869(根岸)

24

火

14:00

関連情報 P9

都響スペシャル「第九」

【指揮】 小泉和裕
 【出演】 迫田美帆 (S) 山下裕賀 (Ms) 工藤和真 (T)
 池内 響 (Br) 新国立劇場合唱団 (Cho)
 【曲目】 ベートーヴェン：交響曲第9番 ニ短調 Op.125「合唱付」
 【料金】 S9,000 A8,000 B7,000
 C6,000 Ex4,000
 ㊟都響ガイド 0570-056-057

25

水

19:00

26

木

18:30

ニーナ・アナニアシヴィリ芸術監督就任20周年記念
ジョージア国立バレエ「くるみ割り人形」

【出演】 ジョージア国立バレエ
 【指揮】 パプーナ・グヴァベリゼ
 【管弦楽】 シアター オーケストラ トウキョウ
 【料金】 S15,000 A11,000 B8,000 C5,000
 ㊟光藍社チケットセンター
 050-3776-6184(12:00~16:00平日のみ)

27

金

12:00

16:00

28

土

15:00

第九特別演奏会2024

【指揮】 藤岡幸夫
 【出演】 森野美咲 (S) 林 美智子 (Ms)
 村上敏明 (T) 平野 和 (Br) 東京シティ・フィル・コア (Cho)
 【管弦楽】 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
 【料金】 S8,500 A6,500 B4,500 C3,500 PS7,500
 PA5,500 U30:3,000 U20:2,000
 ㊟東京シティ・フィル チケットサービス 03-5624-4002

31

火

13:00

第22回ベートーヴェンは凄い！
「全交響曲連続演奏会」2024

【指揮】 小林研一郎
 【管弦楽】 岩城宏之メモリアル・オーケストラ
 (コンサートマスター：篠崎史紀)
 【出演】 小川葉奈 (S) 山下牧子 (A) 笛田博昭 (T) 青山 貴 (Br)
 【合唱】 ベートーヴェン全交響曲連続演奏会特別合唱団 武蔵野合唱団
 【料金】 S30,000 A25,000 B20,000 C10,000 D1,000
 ㊟メイ・コーポレーション 03-3584-1951

フェスティバル・ランタンポレレ

1
日
15:00

主催公演 関連情報 P6

新進音楽家の国際キャリアアップ支援
レ・ヴォルク弦楽三重奏団&東京文化会館
チェンバーオーケストラ・メンバー
～シューベルト&ラッヘンマン～

[曲目] ヘルムート・ラッヘンマン：アレグロ・ソ
ステヌート クラリネット、チェロとピアノのための
他 [料金] S4,400 A3,300 B2,200 25歳以下
(全席共通) 1,100

13
金
19:00

主催公演

創遊・楽落「夜」らいぶ Vol.74
—音楽家と落語家のコラボレーション—

[出演] 桂 文治 (落語) 他 [内容] 第1部：ミ
ニコンサート 第2部：落語と音楽のコラボレー
ション「掛取り」 [料金] 指定1,650

14
土
14:15

普天間かおりコンサート2024
この道には

[出演] 普天間かおり (Vo) 畠中文子 (Pf) 嘉多
山 信 (Gt) 阿部美緒 (Vn) 田ノ岡三郎 (Ac)
[曲目] この道には 他 [料金] 指定6,200
◎Ro-On チケット 047-365-9960

16
月
18:30

アプサラス 第11回演奏会
～第3回「松村賞」受賞作品、
松村禎三作品と会員作品～

[出演] 黒田鈴尊 (尺八) 吉澤延隆 (箏) 本條秀
慈郎 (三味線) 久保田晶子 (琵琶) 他
[曲目] 松村禎三：詩曲一番 他
[料金] 自由3,000 学生2,000
◎アプサラス事務局
t.m.apsaras@gmail.com

17
火
11:00

主催公演

上野 de クラシック Vol.101
水野琴音 (ヴァイオリン)

[曲目] ラヴェル：ヴァイオリン・ソナタ ト長調
他 [料金] 指定1,100

19:00

白尾 彰 フルート・リサイタル・シリーズ
第6回 ドイツ音楽の夕べ

[出演] 白尾 彰 (Fl) 白尾絵里 (Pf)
[曲目] C.P.E.バッハ：無伴奏フルート・ソナタ
他 [料金] 自由5,000 学生3,000
◎白尾 彰 フルート・リサイタル・シリーズ
実行委員会 050-5360-4123

18
水
19:00

野田暉行 追悼演奏会

[出演] クアルテット・エクセルシオ 福田進一
(Gt) 岡田博美 (Pf) 藤本隆文 (Pc) 他
[曲目] 野田暉行：弦楽四重奏曲 他
[料金] 自由5,000 学生2,500
◎カマエラータ・トウキョウ 03-5790-5560

19
木
19:00

今田 篤 ピアノ・リサイタル
～シューマンピアノ・ソナタ 全曲演奏会～

[曲目] シューマン：ピアノ・ソナタ第1番 他
[料金] 自由4,000 学生2,000
◎ミリオンコンサート協会 03-3501-5638

20
金
19:00

LumieSaxophoneQuartet
結成10周年記念コンサート
—東京公演—

[出演] 住谷美帆 (S-Sax) 戸村愛美 (A-Sax)
中嶋紗也 (T-Sax) 竹田歌穂 (Br-Sax)
[曲目] ラヴェル：弦楽四重奏曲 他
[料金] 指定4,000 (当日4,500) 学生2,000
(当日2,500)
◎LumieSaxophoneQuartet 事務局
https://lumieofficial.studio.site/

21
土
14:00

第31回和波孝禧
クリスマス・バッハシリーズ
～バッハの音に宇宙を観る
物理学者 佐治晴夫博士を迎えて
[出演] 和波孝禧 (Vn) 佐治晴夫 (お話)
[曲目] J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリン・パル
ティータ第2番 [料金] 指定5,000
◎AMATI 03-3560-3010

22
日
14:00

イリーナ・メジュエワ
ピアノ・リサイタル ショパンの肖像第4回

[曲目] ショパン：ポロネーズ第7番「幻想」他
[料金] 指定5,500 学生2,000
◎アイエムシーミュージック 03-6379-8388

23
月
19:00

アンサンブル・ロココ
第38回クリスマス・バロック・コンサート

[出演] 新谷久子 (Cem) 新谷要一 (Fl) 小畑善
昭 (Ob) 菊地知也 (Vc)
[曲目] W.F.バッハ：トリオ第2番 他
[料金] 自由3,500 (当日4,000) 学生2,000
◎ルイ・ムジーク 044-865-2702

24
火
19:00

物集女純子
ヴァイオリン・リサイタル 2024

[出演] 物集女純子 (Vn) 三輪 郁 (Pf)
[曲目] R.シュトラウス：ヴァイオリン・ソナタ 他
[料金] 自由4,000 学生3,000
◎ミリオンコンサート協会 03-3501-5638

25
水
17:00

坪田昭三氏と門下生による
ピアノ二重奏の夕べ

色とりどりの贈りもの
～多 美智子氏を迎えて～
[出演] 坪田昭三 (Pf) 多 美智子 (Pf) 他
[曲目] チャイコフスキー：バレエ音楽「くるみ割
り人形」Op.71 他 [料金] 自由5,000
◎日本演奏連盟 03-3539-5131

26
木
19:00

石井啓子アンサンブルシリーズ XXXIV

[出演] 石井啓子 (Pf) 石井啓一郎 (Vn) 石突
美奈 (Vn) 桜庭茂樹 (Vc) 石井陽子 (Fl)
[曲目] シューベルト：ピアノ三重奏曲第1番 他
[料金] 自由4,000 高校生以下1,000
◎プロ アルテ ムジケ 03-3943-6677

27
金
19:00

新進演奏家育成プロジェクト
リサイタル・シリーズ TOKYO139
中山美紀 ソプラノ・リサイタル

[出演] 中山美紀 (S) 谷本喜基 (Pf)
[曲目] ロッシーニ：オペラ「セミラーミデ」より
「麗しい光が」他 [料金] 自由2,500
◎日本演奏連盟 03-3539-5131

31
土
13:00
終演予定
20:45

ベートーヴェン弦楽四重奏曲
[9曲] 演奏会

[出演] ほのかルテット クアルテット・エクセルシ
オ 古典四重奏団 [曲目] ベートーヴェン：弦
楽四重奏曲「ラズモフスキー 第1番～第3番」
他 [料金] 指定11,000
◎ミリオンコンサート協会 03-3501-5638

4
水
19:00

ヴォルフガング・ダヴィッド (Vn) &
梯 剛之 (Pf) デュオ・リサイタル 2024

[曲目] シューマン/ブラームス/ディートリッ
ヒ：ヴァイオリン・ソナタ「F.A.E.ソナタ」他
[料金] 指定5,000 ペア4,500 学生3,500
◎ソナーレ・アートオフィス 03-5754-3102

5
木
11:00

主催公演

ミュージック・ワークショップ・フェスタ(冬)
「One Day セッション」

[料金] 550

6
金
11:00
12:30

主催公演

ミュージック・ワークショップ・フェスタ(冬)
「コオロギの大冒険」

[料金] 550

8
日
14:30

主催公演

ミュージック・ワークショップ・フェスタ(冬)
ワークショップ・コンサート

[料金] 指定550

9
月
18:45

日本モーツァルト協会 第664回例会
～美しきヒロインたち～

[出演] サラ・トラウベル (S) 浅野菜生子 (Pf)
[曲目] モーツァルト：《ドン・ジョヴァンニ》
K527より「酷いですって！～仰らないで、愛し
い人よ」他 [料金] 自由5,000 学生2,000
◎日本モーツァルト協会 03-5467-0626

10
火
18:30

日本テレマン協会 第312回 定期演奏会

[出演] 高田泰治 (Cem)
[曲目] J.S.バッハ：ゴルトベルク変奏曲
[料金] 自由4,000 25歳以下1,000
◎日本テレマン協会 06-6345-1046

11
水
19:00

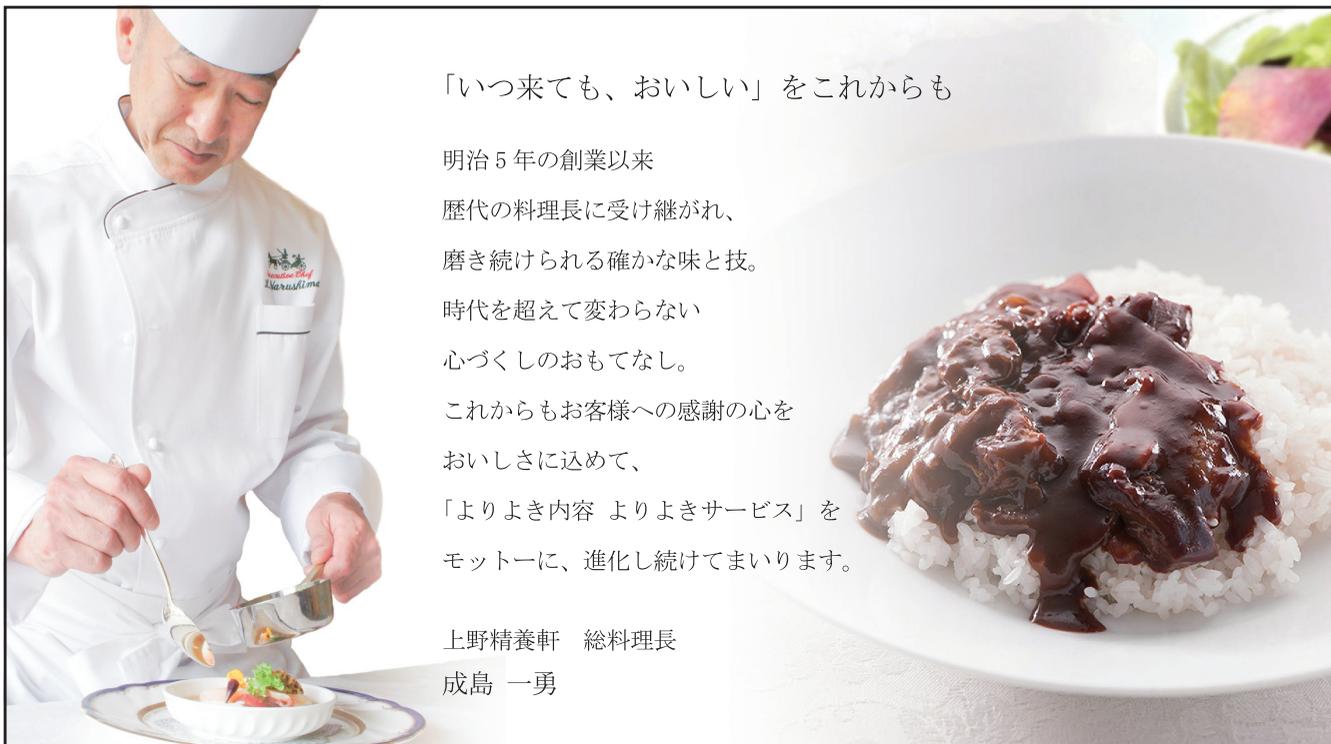
四人組×東京シンフォニエッタ
全音現代音楽シリーズ 四人組とその仲間たち
第30回/東京シンフォニエッタ
第56回定期演奏会

[出演] 板倉康明 (Cond) 東京シンフォニエッタ
[曲目] 池辺晋一郎：新曲 (世界初演) 他
[料金] 自由4,000 学生2,000
◎AMATI 03-3560-3010
全音楽譜出版社 03-3227-6280

12
木
19:00

佐藤久成 ヴァイオリン・リサイタル
「さすらいの魂」

[出演] 佐藤久成 (Vn) 佐野隆哉 (Pf)
[曲目] バルトーク：ヴァイオリン・ソナタ第1番
他 [料金] 自由5,000
◎レアアーツ音楽工房 090-3002-3429



「いつ来ても、おいしい」をこれからも

明治5年の創業以来

歴代の料理長に受け継がれ、

磨き続けられる確かな味と技。

時代を超えて変わらない

心づくしのおもてなし。

これからもお客様への感謝の心を

おいしさに込めて、

「よりよき内容 よりよきサービス」を

モットーに、進化し続けてまいります。

上野精養軒 総料理長

成島 一勇



文化会館店
フォレスティーク精養軒
東京文化会館 2階



文化会館店
café HIBIKI
東京文化会館 1階

パートさん
アルバイトさん
スタッフ募集中!

東京都台東区上野公園 5-45 TEL:03(3821)9151



上野精養軒本店 レストラン
グリル（フレンチ）



上野精養軒本店 レストラン（洋食）

東京都台東区上野公園 4-58 TEL:03(3821)2181 (代)



上野精養軒

上野公園内不忍池畔

ご婚礼・ご宴会・レストラン

<https://www.seiyoken.co.jp/>



愛しくなったり。

やさしくなれたり、勇気づけられたり。

その一步を踏み出させてくれたり。

音楽は、ひとに生きるチカラを与えてくれます。

住まいを奏でる。

私たちも住まいづくりを通じて、

一人ひとりの暮らしに寄り添い、

よりよい毎日を創っていきたいと考えます。

未来を生きる住まいを奏でていきます。

大切な暮らしを、もっと、ずっと。



長谷工のサステナビリティQ

住まいと暮らしの
創造企業グループ



長谷エグループ



楽しくアクション!SDGs

フジ・メディア・ホールディングスは、グループ各社の強みを活かした事業活動を通じ、SDGsをはじめとする持続可能な未来へ向けた取り組みを行っています。



国連グローバル・コンパクト

WE SUPPORT



FUJII MEDIA HOLDINGS, INC.

フジ・メディア・ホールディングスは、2018年4月より国連グローバル・コンパクトに署名しています。

国連グローバル・コンパクトは、国連と民間[企業・団体]が手を結び、健全なグローバル社会を築くための世界最大のサステナビリティ・イニシアチブです。署名する企業・団体は、人権の保護、不当な労働の排除、環境への対応、腐敗の防止など10の原則に賛同し、トップ自らのコミットメントのもとに、実現に向けて努力していくことが求められています。

SDGメディア・コンパクト



フジテレビ・BSフジ・ニッポン放送・仙台放送・扶桑社・グレイブは、国連のSDGメディア・コンパクトに加盟しています。

「SDGメディア・コンパクト」は、国連が世界中のメディアやエンターテインメント企業に対し、その資源と創造力でSDGs達成のための活動を促すことを目的とした協力推進の枠組みです。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

楽しくアクション!SDGs公式サイト



地元応援団 +朝日。



pannapitta

朝日信金イメージキャラクター「パンナピッタ」 © '22 SANRIO APPR No. L622280



街の鼓動に敏感です

朝日信用金庫



ビスケット / 半生



プチシリーズ
©フナヤマ



チョコレート



グミ / キャンデー



飲料



スナック / 米菓



保存食品



自動販売機
プチモール



デザート



冷菓



食品

おいしさ、思いやり、
いつもいっしょに。

BOURBON
ブルボン

<https://www.bourbon.co.jp/>



東京文化会館オフィシャル・パートナー

当館の主催事業は、次の企業の皆様からのご支援をいただき実施しています。



左野精養軒



長谷エグループ
HASEKO



フジメディア・ホールディングス



朝日信用金庫



ブルボン

株式会社NHKアート クミアイ化学工業株式会社 サントリーパブリシティサービス株式会社 JP東京特選会株式会社
 スタインウェイ・ジャパン株式会社 日本化学産業株式会社
 日本電設工業株式会社 株式会社前川建築設計事務所 株式会社リソー教育

(2024年8月14日現在)

ご支援のお願い

当館の主催事業をさらに充実強化するため、皆様からのご支援をお願い申し上げます。

法人・団体様向け

オフィシャル・パートナー

協賛金(年額) 一口30万円～

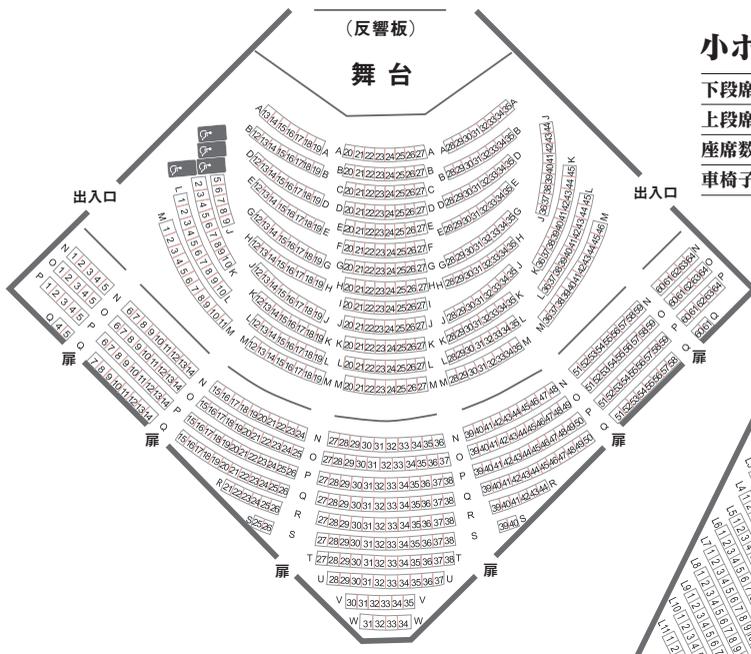


主に個人様向け

賛助会員

会費(年額) 一口2万円～





小ホール

下段席	338
上段席	311
座席数計	649
車椅子席	4

大ホール

1階席	1,282
2階席	238
3階席	355
4階席	268
5階席	160
計	2,303
車椅子席	14

東京文化会館情報誌「オンミヤク」

音脈

Vol.96
2024
Autumn

令和6年8月30日発行(年4回発行)

発行

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館

〒110-8716
東京都台東区上野公園5-45
03-3828-2111(代)

✕ @tbunka_official

📍 @TokyoBunkaKaikan

📷 tokyobunkakaikan



t-bunka.jp

東京文化会館チケットサービス
03-5685-0650 t-bunka.jp/tickets/

企画・編集

東京文化会館 広報担当

デザイン

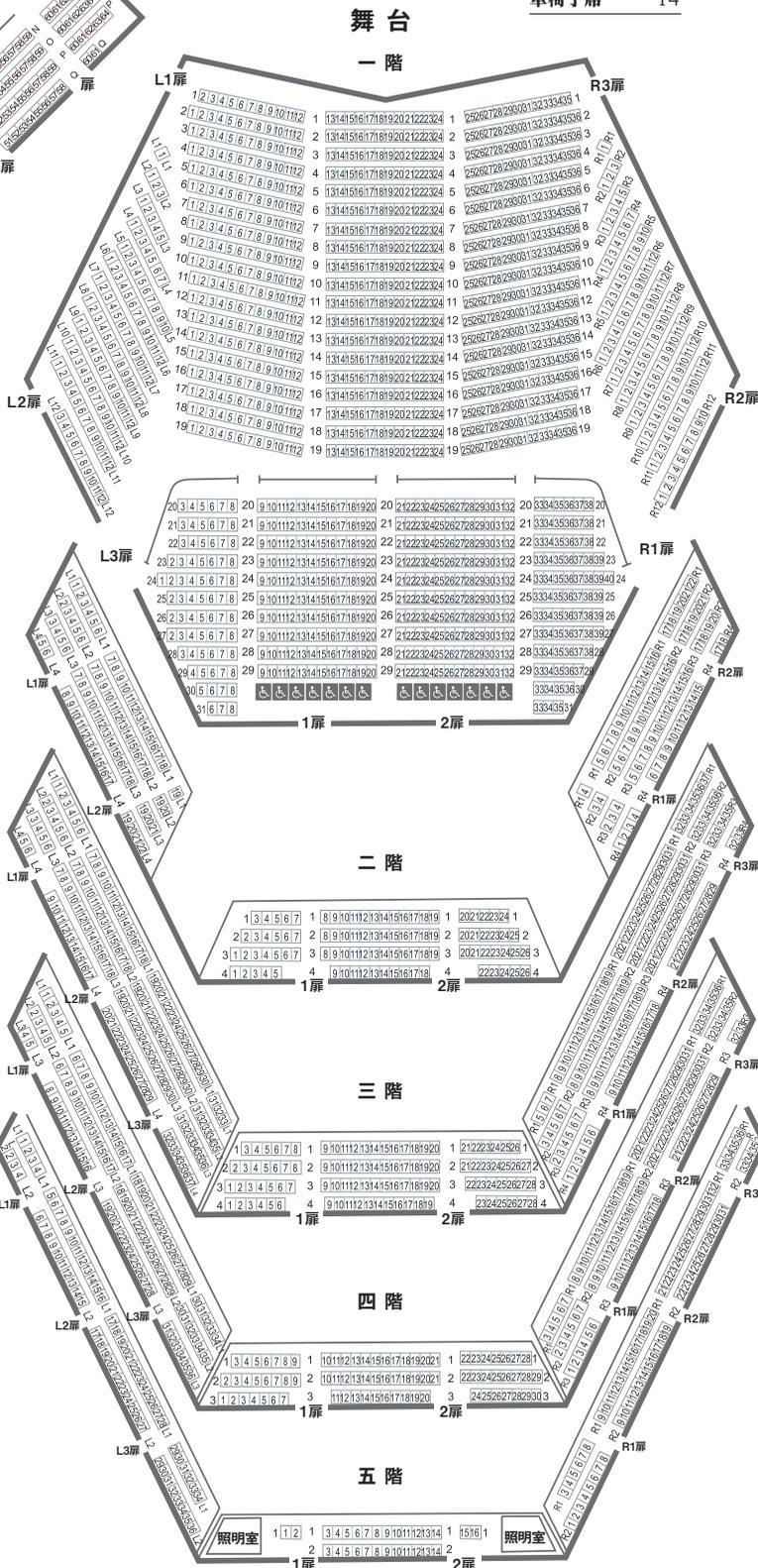
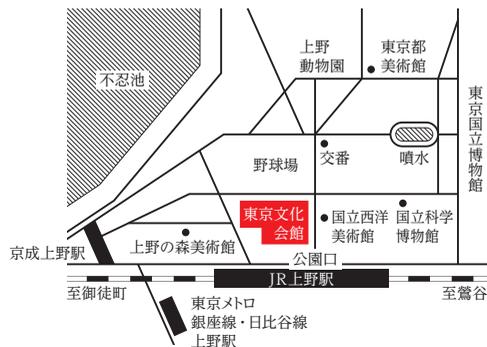
株式会社ファントムグラフィックス

印刷・製本

株式会社外為印刷

アクセス

- JR上野駅公園口より徒歩1分
- 東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅より徒歩5分
- 京成電鉄京成上野駅より徒歩7分



※ホールにはエレベーター、エスカレーターはございません。予めご了承ください。